

重大なる戦時の人心を整頓鎮靜するに一層の緊要を認む。文化協會との聯絡並に實績上の調査には尙ほ數段の努力を希望して止まず、日本文化の進展を欲し大東亞建設の要諦に呼應せんとせば更に／＼奮勵敢闘せざるべからず、公明に考察し正大に處置し社會全般の進歩發達に適應して遺憾なきを得るが政治の妙諦、社會善導の急所は實に茲に有つて存するものならん乎。彼を思ひ是を思ふ折柄、恰も三月廿五日淨瑠璃雜誌は審議の結果「殘存誌」と決定せりととの通達に接し、微志天に通じたるものと感謝感激これを久しうす。又大阪學士會俱樂部が本誌五十年の苦闘に對し用紙を無償譲渡されし事は岡會長、江崎顧問、布井學士を始め其の他の諸氏が郷土藝術のために拂はれたる最大の犠牲と厚く感謝の意を表し其の筋の有難き激勵に應へ不敏乍ら彌々奮勵奉公の誠を盡くさざるべからず。切に各位の援助と鞭撻を請ふ。

昭和に語るべき新淨瑠璃

非常時の日本精神充實せる淨瑠璃、大東亞建設の新淨瑠璃、昭和
新文化の淨瑠璃、思想戰直應の淨瑠璃とは如何なるものたるを知ら
ず、徒に高唱放吟、聲量を誇示し腹力を自慢するが如きは恰も呼吸
して居ながら何を呼吸して居るかを知らざる者なり、空氣呼吸と教
ゆるも目に見えざれば空氣なるものなしと強辯する者と擇ぶ所なし
而して其の用意としては基礎、第一淨瑠璃創作（文化日本の尖端を
走るもの）。第二作曲（米英奥を交へず純日本の發音發聲）。第三人
形（辰松八郎兵衛式の進歩せるもの）これを以て大東亞文化新建設の
指導主日本帝國の國策翼賛の責務を盡せざれば昭和文化の新日本
最高藝術家とは稱し難し。準備ありや成算ありや否。

淨瑠璃家令聞佳談

大・數・大・州・氏　は淨瑠璃協會へ千圓、軍用機資金に千圓を獻納せり。

鴻・池・琴・城・氏　飛行機資金に千圓を獻納せり。

模・範・工・場　宮崎宮路氏經營の鐵工所は各方面より模範工場と認められ、淨瑠璃技工と共に廣く賞揚さる。

豊・竹・古・靱・大・夫　櫓下祝賀の寄贈金千數百圓を總て軍資金に獻納したるが決戦下淨瑠璃道のためには書籍も珍器も投げ出し單身藝を以て猪突殉國！流石に江戸ッ兒。

鶴・澤・勝・鳳・君　鶴澤勝鳳門下に於て特殊の意見を懷抱し永年斯道擁護に努めつゝありしが未曾有の國難に直面し心機一轉産業戰士となり。挺身日本出版配給會社に入り奮闘その餘裕を斯道振興に貢獻せんと熱闘中なり。

鶴・澤・小・勇・君　六代目鶴澤文藏を襲ぐべき名家に産れ斯道に奮勵しつゝありしが大東亞戰動發以來産業戰士と轉身し住友鋼業所に勤め専ら増産に捧げ、夜は從來の如く斯道の鍊成に勵みつゝあり。